

SUPERBIKE

EXtra, EXpert and EXtreme
EXPRESS--

MFJ Superbike Round6 SUPERBIKE RACE in MOTEGI 16-17 October, 2010

2010-6



**自らのレコードを更新！
秋吉耕佑が今季2度目のP.P.**

**QUALIFYING
PRACTICE & RACE**

OFFICIAL RESULTS
REPORT & INTERVIEW

混沌としてきた2010年のタイトル争い 好調・伊藤に復調した秋吉が待ったをかけるか!? 中須賀は今回もスタートダッシュを狙う!



後半戦2連勝の伊藤真一は僅差でポールを逃し2番手スタート



3番手からスタートするのは中須賀克行

JSB 1000 ALL JAPAN ROAD RACE CHAMPIONSHIP

今回のツインリンクもてぎラウンドを含め残り2戦となった全日本ロードレース。JSB1000クラスは、最終戦MFJグランプリが2レース制のため残り3レースでチャンピオンが決定する。ここまで開幕戦で全日本JSB1000初優勝を飾った高橋巧がポイントリーダーの座を守り続けてきたが、ここ2戦は苦しいレースが続き、そのリードは僅かになっている。3年連続チャンピオンを狙う中須賀克行が1ポイント、カワサキの絶対的エース柳川明が2.5ポイント差で迫っているのだ。これに10ポイント差で追う秋吉耕佑、15ポイント差で追う亀谷長純と続き、タイトル争いの行方と共に、ここにきて2連勝と完全復調してきた伊藤真一と話題に事欠かない。

前戦では、マシンに問題を抱え“韋駄天”らしからぬレースとなった秋吉だったが、やっと本来の走りに戻ってきた。Q1では、最後に1分50秒341をマークしトップにつけると、Q2でも、さらにタイムを縮めトップをキープ。最終セッションでは予選タイヤを使わずに1分49秒019をたたき出し、自身の持つコースレコードを更新、第2戦鈴鹿以来となるポールポジションを獲得した。「前戦は事前テストでよくてもレースウイークでマシンの調子が悪くなっていった。今回も同じような流れになっていたので、予選で大きくセットを変えたら、それがよかったですね。やっと普通に乘れるようになってきました。今回は伊藤さんと、いいレースがしたいで



セカンドロウ4番手からは亀谷長純が決勝に臨む

すね」と秋吉。今回は秋吉らしいアグレッシブな走りが見られそうだ。伊藤も相変わらず絶好調だが、予選では僅かに秋吉に届かず2番手となった。「いろいろやった結果だから(2番手は)仕方がない。決勝に向けては、まずまずの仕上がりのため、決勝朝のウォームアップで確認してレースでは、展開次第で、どう組み立てるか考えるよ」と3連勝に向けて虎視眈々の伊藤。最終セッションでは予選タイヤを使ったが、あまりいいところを出せなかったという。

そして3番手には中須賀がつけ、ここまで1分49秒台をマークした。「今回も全力を尽くした結果。レースは、予選よりも気温が下がりそうなのでボクにはプラスになると思う。秋吉さん、伊藤さんがアベレージタイムもいいので、3台のトップ争いになるでしょう。いつも通りスタートで前に出て、いけるだけいくつもり」と中須賀。ブレーキングでは絶妙なスライドコントロールを見せている。その豪快なライディングは秋吉と共に必見だ。

レースは、フロントロウの3名を中心に展開されそうだが、レースのペース次第では亀谷と柳川もトップ争いに加わりそうだ。

「予選ではトップに離されているけれど、マシンの仕上がりは、いいので決勝では勝負できると思う。接戦になると思うのでスタートを決めてトップグループでレースがしたいですね。前回のように転倒はしないようにします」と亀谷。柳川も1分50秒台で周回できると言い、見応えのあるトップ争いが展開されそうだ。

予選は、気温26度、路面温度は38度と予想以上に暑くなったが、日曜日の気温は下がる予報。コンディションの変化が、マシン、タイヤにどう影響するか?

トップ争いと共にタイトル争いの行方も気になる。秋吉がレースを引っ張るか? 中須賀がホンダ勢を抑えるか? 伊藤が3連勝を飾るか? それとも?? 注目のJSB1000クラス、決勝レースのスタートは13時35分だ!



Pole Position 秋吉 耕佑 1'49.019

「前回の岡山は、テストは調子がよかったのに、レースウイークからマシンの具合悪くなって、なかなか修正できないまま決勝を迎えてしまった。今回も同じような状況だったので、予選ではセットアップを大幅に変えた。それが功を奏してやっと攻められるようになりました。予選タイヤを使う時間がなかったことを考えると、現状の中ではベストを尽くせたかな。ウォームアップ走行でもグリップするマシンにできあがっていると思うので、前回のようなレースにはならないと思います。決勝は(予選日より)気温も下がると思うので、その辺りも気をつけて楽しいレースがしたい」



柳川明が5番手からスタートする

[佐藤 寿宏]

QUALIFYING PRACTICE REPORT&INTERVIEW



初の単独開催となる
J-GP2。山口辰也が
最速タイム!



Pole Position 山口 辰也 1'55.814

「金曜日の練習走行で、J-GP2クラスに登録しているバイクにトラブルが出ました。足まわりのセッティングもミスしてしまいました。予選では、どりあえずマシンが決勝で走れる状態にしようと思っていました。ホンダさんの協力で修復でき、予選を走ることができてよかった。もし走れなければリタイア届けを出そうと思っていましたから。決勝では頑張って1分55秒台で走りたいと思います」



稲垣誠がレコードを
更新し、今季初ポール
ポジションをゲット!



Pole Position 稲垣 誠 1'55.407

「ポールポジションを狙っていたわけじゃないですが、クリアラップを作るといい、遅くコースインしたら、タイミングよく山口くんの後ろでタイム出すことができた感じがですね。決勝はいけるときはいきますけれど、(表彰台の)真ん中を狙うと、空回りして、いつも転倒してしまうので、また表彰台に上がれたらいいかな。山口くんや大崎くんは、ずっと1分55秒くらいでラップしてたけれど、ボクはタイムがバラバラだったので、何とかいいペースで走れるセットを探して決勝に挑みます」



前回ポールtoウイン
の篠崎佐助が2戦連
続ポールポジション!



Pole Position 篠崎 佐助 2'02.000

「(ワールドカードで参戦した)日本グランプリで学んだことや欠点を考えて、全日本や世界GPのビデオを見て、走りのイメージを作ってからウイークに入りました。予選ではイメージ通りの走りかできたのがタイムが出た理由だと思う。予選中は残り10分で転倒してしまったのですが、チームや同じピットのプリミティブさんのおかげで、改めてタイムアタックする状況ができました。マシンを直してくれた皆さんのために絶対ポールポジションを取らなきゃいけないという決心が強まりました。だから、皆さんのおかげで獲れたポールポジションだと思っています」



- 予選・決勝開催日/10月16日(土)
- 天候・路面/予選・決勝(晴/ドライ)
- 決勝レース/12周

RACE REPORT
REPORT&INTERVIEW

藤井謙汰3連勝!!
タイトル争いは小室
と鈴鹿決戦へ!!



写真上 最終ラップまで白熱のバトルが続いた
写真右上 優勝・藤井謙汰(中央)、2位・小室旭(左)、3位・岡田義治



ポールポジションからスタートした藤井謙汰がホールショットを奪い、岡田義治、小室旭、坪川浩明を含む4台がトップグループを形成していたが、レース中盤には、坪川がこの争いから徐々に後れていく。3台となったトップ争いは、藤井と岡田が何度もポジションを入れ換えながらバトルを続け、その背後で小室が様子伺う。迎えた最終ラップ、トップを走行していた岡田を藤井が3コーナーでパス。4コーナーでは小室も2番手に浮上すると、S字コーナー入口で藤井をかかわした小室が、この日初めてトップに立つ。そして最後の勝負どころとなった90度コーナーで藤井が小室をかかわし再びトップに立つと、そのままチェッカー、見事に3連勝を達成した。2位の小室、3位の岡田までがコンマ4秒弱でゴールする接戦だった。

WINNER 優勝/藤井 謙汰

「今回、岡田さんが参加してくるのは知っていたので、小室さんと3台で混戦になると思っていました。レースは思ったよりペースが速くて、タイヤがたれてくるのが早く(コーナーの)立ち上がりで無理はできないなと思いました。(最終ラップの)90度コーナーは絶対、勝負だと思っていたので、自分の中では完全無欠のプレイングをしたつもりでしたけれど(小室選手に)勢いよく刺されてしまった。でも小室選手がちょっとはらんで、イン側が空いたので、いつもより余分にシフトダウンして、加速重視で立ち上がりました。次は4連勝を狙っていきます」

GP-MONO

決勝レース結果

Pos	No	Rider	Team	Total Time
1	3	藤井 謙汰	TSR	25'08.114
2	2	小室 旭	TeamKOMUROwithHARC	25'08.263
3	45	岡田 義治	新日本エナジー/プリミティブR.T	25'08.503
4	17	坪川 浩明	TEAM-MARGUERITE	25'20.799
5	6	谷川 壮洋	CLUB PLUS ONE	25'37.332
6	35	森田 直樹	Project+μ7C HARC	25'40.004
7	46	星野 知也	ミクニiBeatテリ&カリ	25'40.545
8	18	松井 洪弥	TEAM PLUS ONE	25'41.080
9	39	岡部 圭佑	CLUB PLUS ONE	25'43.794
10	41	岡崎 静夏	TeamSHIZU&iF	25'53.398
11	73	中臺 翔太	TeamKOMUROwithHARC	25'53.817
12	36	松江 保幸	Project+μ7C HARC	26'08.081
13	26	岡崎 智	team KAZUMA & FORMULA	26'08.572
14	71	大迫 敬信	TEAM PLUS ONE	26'09.832
15	72	岩本 有司	(衛)岩本商事+Kfb/PRCS	26'10.182
16	22	江崎屋 学	犬の乳産園.JP/PRCS	26'10.516
17	23	畑中 要	FTR・タイヤナビ・Big☆教	26'10.685
18	24	赤間 清	CLUB HARC-PRO.	26'24.115
19	30	根村 拓歩	18 GARAGE RACING TEAM	26'38.917
20	51	増田 颯也	クラブM+松田塾+羅RT	26'39.382
21	96	田中 聡	パワーバイレーシング	26'48.951
22	37	吉田 智彦	DETO R-Factory	27'17.827
23	34	並木 茂利	DARKSIDE RACING	26'31.915
以上 規定周回数完走:				
	84	長島 智司	G-TRIBE&マーガレット	2'21.401
	64	小倉 弘	TS関東and(株)小倉電設	

参加台数 25台 / 決勝出走台数 25台

BEST TIME

No. 45 岡田 義治 2'04.338 5/12 139.02km/h

規定周回数 9

MFJ Superbike Round6 SUPERBIKE RACE in MOTEGI 16-17 October, 2010 公式予選結果



●予選:天候/晴 路面/ドライ 出走27台
●決勝スタート/13:35(20周)

Pos	No.	Name	Team	Machine	BestTime
1	64	秋吉 耕佑	F.C.C.TSR Honda	CBR1000RR	R 1'49.019
2	33	伊藤 真一	KeihinKoharaR.T.	CBR1000RR	1'49.194
3	1	中須賀 克行	YSP Racing Team with TRC	YZF-R1	1'49.851
4	6	亀谷 長純	Honda DREAM RT 桜井ホンダ	CBR1000RR	1'50.509
5	87	柳川 明	TEAM GREEN	ZX-10R	1'50.717
6	634	高橋 巧	MuSASHiRT/ハルク・プロ	CBR1000RR	1'51.350
7	48	出口 修	PLOT PANTHERA	GSX-R1000	1'51.902
8	51	高橋 英倫	BEET RACING	ZX-10R	1'52.971
9	32	今野 由寛	MotoMap SUPPLY	GSX-R1000	1'53.305
10	16	東村 伊佐三	RS-ITOH&ASIA	ZX-10R	1'54.123
11	15	須貝 義行	チームスガイレージングジャパン	1098R	1'54.242
12	83	中村 知雅	中村Eng&ジャパンプランニング	CBR1000RR	1'54.869
以上 第3セッションにて決定:					
13	*35	井上 健志	炎R	CBR1000RR	1'55.092
14	17	清水 都巴	ホンダドリームRT高崎B'WISE R.T	CBR1000RR	1'55.096
15	99	戸田 隆	G-TRIBE	S1000RR	1'55.512
16	88	藤田 拓哉	DOG FIGHT RACING	YZF-R1	1'55.590
17	27	久保山 正朗	Honda浜友会浜松エスカルゴ	CBR1000RR	1'56.560
18	62	澤村 元章	磐田レーシングファミリー	YZF-R1	1'56.642
19	25	原田 洋孝	R.S.ガレージハラダ姫路	ZX-10R	1'57.260
20	72	大貫 貴彦	ロケットケロタン+ネオラゲナー	CBR1000RR	1'57.773
21	43	吉広 敦	CLUBNEXT&中村Eng	CBR1000RR	1'58.542
22	70	吉井 秀美	福島眼科医院TEAMJUMBO	GSX-R	1'58.996
23	28	高田 速人	Tras&NK&B81OR	S1000RR	出走せず
24	50	塩原 弘志	船斗雲&J'sおやじ組	GSX-R1000	出走せず
以上 第2セッションにて決定:					
25	76	岡田 州生	Deluxe&グリーンイーグル	1098s	2'01.090
以上 予選通過車両:					
26	45	菊地 敦	TEAM WILD☆HEART	CBR1000RR	2'02.237
27	37	喜多田 学	TS関東+衛成田総合サービス	CBR1000RR	2'03.881
21	山中 正之	HONDA明和レーシング	CBR1000RR	出走せず	

以上 第1セッションにて決定:
参加台数 28 台 / 出走台数 27 台
Rマークの車は、コースレコードを更新しました。従来のレコードタイムは 1'49.094
予選通過基準タイム (第1セッション 110%) 2'01.498



●予選:天候/晴 路面/ドライ 出走33台
●決勝スタート/10:15(12周)

Pos	No.	Cls.	Name	Team	Machine	BestTime
1	11	y	篠崎 佐助	チーム テック2	TZ125	2'02.000
2	10	y	山本 剛大	Team NOBBY	RS125R	2'02.097
3	6	y	大久保 光	18 GARAGE RACING TEAM	RS125R	2'02.172
4	91	y	森 俊也	racing sayama	RS125R	2'02.642
5	1		菊池 寛幸	WHEELIE with KRT	RS125	2'03.404
6	77	y	野左根 航汰	ウェビックチームノリックヤマハ	TZ125	2'03.424
7	23		鎌田 悟	ENDURANCE&桶川スポーツランド	RS125R	2'03.466
8	13	y	浦本 修亮	MuSASHiRT/ハルク・プロ	RS125R	2'03.560
9	9	y	日浦 大治朗	Team NOBBY	RS125R	2'03.679
10	29	y	渡辺 陽向	Projectu7C HARC	RS125R	2'04.003
11	17	y	藤井 謙汰	TSR	RS125R	2'04.047
12	4		徳留 真紀	チームアライアンス&ハルクプロ	RS125	2'04.124
13	7		矢作 雄馬	ENDURANCE	RS125R	2'04.404
14	5		山田 誓己	TEAM PLUS ONE	RS125R	2'04.491
15	71		安村 武志	チーム テック2	TZ125	2'04.563
16	64		籠島 欣雄	MUSASHI RACING	RS125R	2'04.666
17	46	y	渡邊 斗斗	TEAM YUI	RS125R	2'04.942
18	15	P	仲城 英幸	Projectu7C HARC	HP250RW	2'04.944
19	21	y	中本 翔	リリカAMENA with OUTRUN	RS125R	2'05.011
20	27		天野 邦博	Honda狭山レーシングチーム	RS125R	2'05.332
21	12	y	長島 哲太	Projectu7C HARC	RS125R	2'05.524
22	76		高杉 泰緒子	モトバムwithヒボポタマス	RS125R	2'06.025
23	28		大塚 卓也	HondaブルーヘルメットMSC	RS125R	2'06.101
24	62	y	渡部 裕貴	RT 森のくまさん佐藤塾	TZ125	2'06.290
25	99		佐藤 正之	racing sayama	RS125R	2'07.015
26	35		大西 隼	Projectu7C HARC	RS125R	2'07.347
27	53		人見 研吾	YUEレーシング	RS125	2'07.408
28	33	y	丸山 隼一	TEAM i-FACTORY	RS125R	2'07.823
29	40		小川 亨	MUSASHI 小川サービス	RS125	2'08.787
30	38	y	東 盾吾		RS125R	2'09.079
31	39		坂井 幸雄	TeamSMOKY☆ぼん太	RS125R	2'09.534
32	43		小沢 良美	GARAGE.M&FRL&BB	RS125	2'09.938
33	56		石澤 直人	AutoGarageMee!!	RS125R	2'12.331
以上 予選通過車両:						
63	y		石崎 司也	トラクロレーシング	RS125R	出走せず
75			古市 右京	EUROPORT&ASPIRATION	RS125R	出走せず

予選参加台数 35 台 / 出走台数 33 台
予選通過基準タイム (110%) 2'14.200
※y=Youth Cup P=プロト



●予選:天候/晴 路面/ドライ 出走41台
●決勝スタート/11:15(15周)

Pos	No.	Name	Team	Machine	BestTime
1	26	稲垣 誠	AKENO SPEED	YZF-R6	R 1'55.407
2	30	山口 辰也	モリワキクラブ	CBR600RR	R 1'55.441
3	75	大崎 誠之	SP忠勇レーシングチーム	YZF-R6	R 1'55.591
4	35	中山 真太郎	ATU.AKI teamしんたろうwith KRT	CBR600RR	1'56.285
5	634	小林 龍太	MuSASHiRT/ハルク・プロ	CBR600RR	1'56.401
6	31	岩崎 哲朗	RS-ITOH&ASIA	ZX-6R	1'56.523
7	13	関口 太郎	Team TARO PLUS ONE	CBR600RR	1'56.675
8	34	大木 崇行	Team ARA 虎の穴	YZF-R6	1'56.698
9	11	渡辺 一馬	CLUB PLUS ONE	CBR600RR	1'56.720
10	2	中富 伸一	HITMAN RC甲子園ヤマハ	YZF-R6	1'56.805
11	62	横江 竜司	RT 森のくまさん佐藤塾	YZF-R6	1'56.961
12	3	佐藤 裕児	HITMAN RC甲子園ヤマハ	YZF-R6	1'56.982
13	53	岩崎 朗	岩崎三兄弟+日光+彩球軍団	CBR600RR	1'57.072
14	705	黒川 武彦	松本クリニックVIPスピード	ZX-6R	1'57.077
15	37	医王田 章弘	RS-ITOH&ASIA	ZX-6R	1'57.160
16	14	津田 拓也	West Power	GSX-R600	1'57.440
17	99	野田 弘樹	テルル・ハニービーレーシング	CBR600RR	1'57.482
18	78	波多野 祐樹	GRACERACINGTEAM	ZX-6R	1'57.526
19	73	中上 貴晶	MuSASHiRT/ハルク・プロ	CBR600RR	1'57.610
20	52	豊田 浩史	LINK IN DESIGN + D,REX	YZF-R6	1'57.665
21	6	岩田 悟	TSR	CBR600RR	1'57.665
22	54	井上 哲悟	GRACEracingTeam	ZX-6R	1'57.672
23	39	阿久津 晃輝	2リんかんRT&DFR	YZF-R6	1'57.700
24	72	宮崎 敦	伊藤レーシングGMDスズカ	YZF-R6	1'57.942
25	8	清水 直樹	MST★TAMITON-R	ZX-6R	1'58.325
26	81	佐藤 周	MST★TAMITON-R	ZX-6R	1'58.365
27	49	須藤 貞仁	H.M.F	GSX-R600	1'58.431
28	38	五十嵐 明弘	TEAM EBATA	CBR600RR	1'58.582
29	63	片平 亮輔	松本クリニックRT	CBR600RR	1'58.586
30	27	中津原 尚宏	研友会栃木PGLレーシング	CBR600RR	1'58.662
31	60	佐藤 宏司	Fタウン歯科クリニック&モトα	YZF-R6	1'59.201
32	44	斎藤 一輝	ウイングヨシRC	CBR600RR	1'59.476
33	69	矢田 栄一郎	モトバム&レッドフェザーヨシダ	CBR600RR	1'59.621
34	56	中本 郡	SP忠勇レーシングチーム	YZF-R6	1'59.737
35	91	中山 智博	RS-ITOH	ZX-6R	2'00.348
36	28	東浦 正周	TEAM PLUS ONE	CBR600RR	2'00.427
37	76	伊藤 勇樹	DOG FIGHT RACING	YZF-R6	2'00.677
38	59	高田 昌明	RSR+539soko	YZF-R6	2'00.832
39	46	山村 良憲	GBSレーシング	YZF-R6	2'01.348
40	32	比企 徹	レーシングサブライム船斗雲	GSX-R600	2'01.947
以上 予選通過車両:					
41	36	徳留 和樹	バーニングブラッドRT	CBR600RR	2'02.068
19	國川 浩道	92R・HiRaNo		CBR600RR	出走せず
47	小口 巨	ALLMAN&OWWRACING		YZF-R6	出走せず
77	岡嶋 晋也	RS-ITOHGTMM丸進金属		ZX-6R	出走せず

予選参加台数 44 台 / 出走台数 41 台
Rマークの車は、コースレコードを更新しました。従来のレコードタイムは 1'55.925
予選通過基準タイム (110%) 2'06.947



●予選:天候/晴 路面/ドライ 出走10台
●決勝スタート/14:45(15周)

Pos	No.	Name	Team	Machine	BestTime
1	91	山口 辰也	モリワキクラブ	CBR600RR	1'55.814
2	55	生形 秀之	エスバルスドリームレーシング	GSX-R600	1'56.080
3	99	野田 弘樹	テルル・ハニービーレーシング	CBR600RR	1'56.163
4	73	小西 良輝	MuSASHiRT/ハルク・プロ	CBR600RR	1'56.451
5	41	宇井 陽一	41PLAN/PRO-TEC	YZF-R6	1'56.474
6	93	高橋 江紀	バーニングブラッドRT	RB66	1'57.249
7	82	清水 直樹	MST TAMITON-R	ZX-6R	1'57.648
8	56	及川 誠人	伊藤レーシングGMDスズカ	YZF-R6	1'59.336
9	79	朝比奈 正	アサヒレーシング	Z600	2'01.433
10	47	小口 巨	ALLMAN&GBS&OWR	YZF-R6	2'01.610

以上 予選通過車両:
予選参加台数 10 台 / 出走台数 10 台
予選通過基準タイム (110%) 2'07.395

INFORMATION



伊藤真一選手メモリアルラン開催!

伊藤真一選手 全日本ロードレース卒業イベント
99年式Honda RVF/RC45が復活してメモリアルラン!!

伊藤真一選手がライディングしていた99年式のHonda RVF/RC45が、全日本ロードレースに復活!! 99年の全日本ロードレース・スーパーバイククラスでランキング4位になったV4サウンドが、伊藤選手のライディングで蘇ります。決勝レースはもちろん、このメモリアルランも大注目です!!

■日時・場所 / 10月17日(日)ピットウォーク中12:15〜、ロードコース(フルコース予定)
■マシン / 99年式 全日本ロードレース・スーパーバイククラス Honda RVF/RC45
※天候等の状況により、中止となる場合がございます。

TIME TABLE

※タイムテーブルは、変更されることがあります。

10:00 - J-GP3 コースイン〜選手紹介
10:15 - J-GP3決勝レース 12Laps
11:00 - ST600 コースイン〜選手紹介
11:15 - ST600決勝レース 15Laps
12:10-13:00 ピットウォーク〜伊藤真一選手メモリアルラン開催(12:15〜予定)
13:20 - JSB1000 コースイン〜選手紹介
13:35 - JSB1000決勝レース 20Laps
14:30 - J-GP2 コースイン〜選手紹介
14:45 - J-GP2決勝レース 15Laps
- ※レース終了後〜モーターサイクルパレード